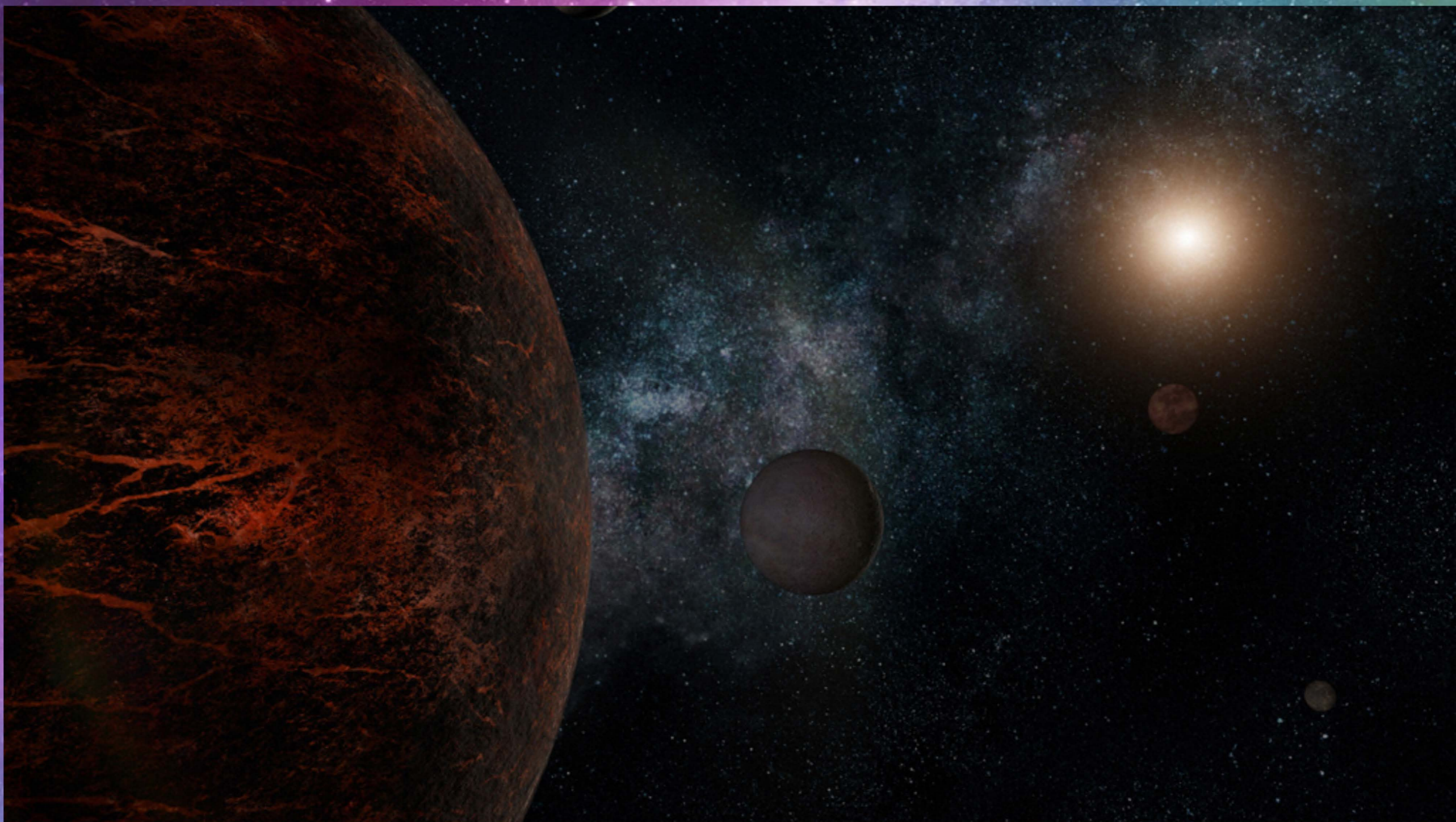


3月31日の放送

謎の凶星「ネメシス」 大量絶滅の真相に迫る



©Flight 33 Productions LLC

6500万年前におこった巨大隕石の地球衝突は、恐竜だけではなく、当時の生物種の7割を絶滅させていた。しかもこうした隕石衝突による大量絶滅は、一定の周期で12回も起きていたというのだ。そこで1984年、太陽の兄弟星「ネメシス」が存在し、それが地球に巨大隕石の衝突を引き起こしていたという説が発表された。この説は多くの研究者たちを巻き込み、議論された。いったいなぜ、太陽の兄弟星が繰り返し大量絶滅を引き起こしたという説が生まれたのか？当時の関係者から、説が生まれた背景を探っていく。

放送日時

3月31日（木）午後10時00分～

4月7日（木）午前0時00分～（再）